



東京電機大学連携事業 AR里沼(令和4年8月～令和5年3月)



つなぐ・まちなかフェス in たてばやし～2022 春～ AR里沼インストールキャンペーン(令和4年4月)



つなぐ・まちなかフェス in たてばやし～2022 秋～ 旧二業見番組合事務所特別公開(令和4年10月)



日本遺産「里沼」ワークショップ 多々良沼講座「製鉄・刀剣からみた多々良沼」(令和4年11月)



日本遺産「里沼」ワークショップ「里沼ヨシ工作教室」(令和5年3月)



SCB ふるさと応援団(企業版ふるさと納税)「里沼」感動体験創出プロジェクト(令和5年2月～)



日本遺産フェスティバル in 関門「里沼」PRブース出展(令和4年10月)



日本遺産の日イベント in 有楽町駅前広場「里沼」PRブース出展(令和5年2月)

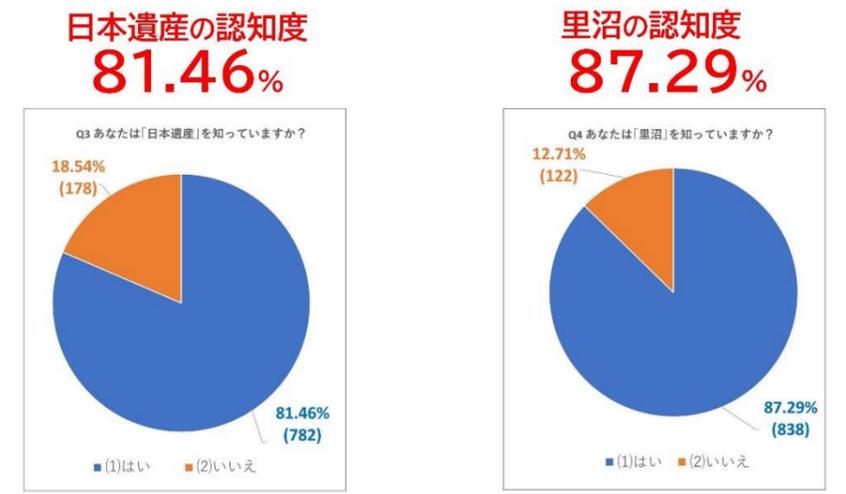


日本遺産「里沼」展示会 館林市文化会館市民サロン(令和4年5月～)



日本遺産「里沼」構成文化財サイン貼替 青龍の井戸(令和4年10月)

館林市内小・中学生対象 日本遺産「里沼」認知度 調査結果



市内小・中学生における「里沼」認知度 87.29%達成



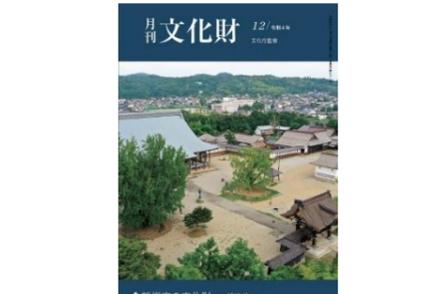
里沼カヌー・カヤック講座①～⑥(令和4年6月～11月)



館林市史別巻 館林の里沼発刊(令和4年6月)



「里沼」体感！ワークショップ事業用 カヤック寄附贈呈式(令和4年5月)



文化庁監修「月刊文化財」掲載(令和4年12月)



日本遺産「里沼」構成文化財サイン新設 館林城跡土橋門(令和4年12月)



日本遺産「里沼」を歩く④「里沼のもてなし文化」散策マップ発行(令和5年3月)



日本遺産「里沼」セミナー(令和5年1月)「日本遺産を活かしたまちづくり」



両毛3市連携パネルディスカッション(令和5年2月)「人を育み“日本”を支える両毛3都」



日本遺産「里沼」情報発信拠点整備(令和5年3月) わくわく里沼ビレッジ(第二資料館内)



大東文化大学オープンカレッジ「魅力発見！日本遺産里沼講座」(令和4年7月)



ロゴ使用促進・「里沼」関連商品開発支援(通年)「里沼の湯だまりそば」(令和4年12月)



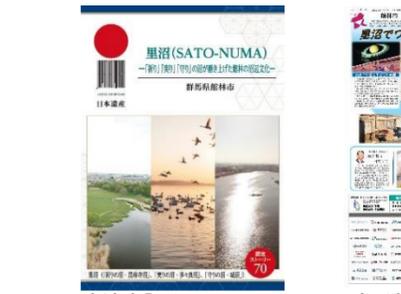
TATEBAYASHI TSUMUGI×ART PANEL展(令和4年12月)



館林市内小学校社会科部会現地学習「里沼」フィールドワーク(令和4年8月)



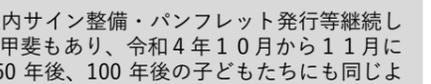
市内学校・公民館への出前講座(通年)



日本遺産「里沼」カード発行(令和5年1月)



上毛新聞PR広告掲載(令和5年3月)



「里沼」ミニ幟旗製作(令和5年3月)

文化庁「日本遺産」認定から4年目(令和4年度)を迎えた館林市の「里沼」は、ウィズコロナの時代に相応しく、多くの人々が憩いを求めて集う場所となりました。そのような状況の中、認定以降、「里沼」へ訪れた方の満足度向上のための案内サイン整備・パンフレット発行等継続して取り組んでまいりました。また、地域の人々により一層「里沼」ストーリーを認知してもらうためセミナーや出前講座の開催、市内小・中学校における「里沼」総合学習の実施など、認知度向上のための数々の事業を実施してきました。その甲斐もあり、令和4年10月から11月にかけておこなった市内小・中学生を対象にした「里沼」認知度調査では、驚異の87.29%を記録し、未来を担う世代にも着実に「里沼」が浸透していることを確認することができました。次年度以降もこうした取組みを継続していくことで、50年後、100年後の子もたちにも同じように「里沼」の風景を魅せられるよう、また、地域の宝として誇りに思ってもらえるよう引き続き「里沼」事業を推進していきます！

【館林市「日本遺産」推進協議会(館林市教育委員会文化振興課日本遺産推進係)】